



KONICA MINOLTA

HONDA



Driver Stand 2りんかん



PINS FACTORY®

GRAN PREMIO D'ITALIA ALICE

2007年 MotoGP 世界選手権シリーズ 第6戦

ムジェロ(イタリア)[6月3日(日) 決勝 天気 晴れ]

#56 中野真矢 [予選12位 決勝13位 総合ランキング15位]

イタリア GP は、練習、予選共に天候がめまぐるしく変わり、レインタイヤを履いたり、ドライタイヤを履いたり、慌しいレースウィークだった。

決勝は晴れ、スタートもまずまずよかった。

セットアップも日曜日が一番良かったようで、いいペースでレース中盤まで走れていたが、後半でまたチャタリングの問題が出てしまい、順位を一つ落とし13位でのゴールとなってしまった。

しかし、2戦リタイアが続いていたので、ポイントが取れたのは良かったと思う。

次は好きなコースの一つである、バルセロナ GP なので頑張りたい。



ジャンルカ・モンティロン (コニカミノルタホンダチーム 監督)



今回のレースは、悪くなかったと思っている。

序盤の真矢のラップタイムは、上位陣とほとんど変わらなかったからね。

しかし、中盤以降フロントのチャタリングが出始めると、やはりラップタイムを維持できなくなってしまった。

今は、なぜ終盤その問題が出てきてしまうのか分析する必要がある。

前半、良いラップタイムで走れたことは、チャタリングがどこから来ているのか、原因の解明の助けになるであろうし、ミシュランにも、他のライダーにも同じような問題が出ていないか確認をしてみる。

そして、次のカタルニア GP に備えるよ。